

7 写真管理基準 目次

7	写真管理基準	1
7-1	適用範囲	1
7-2	工事写真の分類	1
7-3	工事写真の撮影基準	1
7-4	写真の省略	2
7-5	写真の編集等	2
7-6	撮影の仕様	2
7-7	撮影の留意事項等	2
7-8	整理提出	2
7-9	用語の定義	3
7-10	情報化施工及び3次元データによる施工管理	3
7-11	撮影箇所一覧表	4
7-12	撮影箇所一覧表（品質管理）	6
7-13	撮影箇所一覧表（出来形管理）	12
	共通編	12
	共通編・土工	24
	共通編・土工・無筋コンクリート	26
	河川編・築堤・護岸	28
	河川編・浚渫（川） ・樋門・樋管	32
	河川編・水門、堰	34
	河川編・排水機場	43
	河川編・床止め	44
	河川編・河川維持	46
	河川編・河川修繕	47
	砂防編・砂防えん堤	49
	砂防編・溪流保全	52
	砂防編・地すべり、急傾斜	53
	道路編・道路改良	57
	道路編・舗装	60
	道路編・橋梁下部	64
	道路編・鋼橋上部	68
	道路編・コンクリート橋上部	71
	道路編・トンネル（NATM）	74
	道路編・共同溝	75
	道路編・電線共同溝	76
	道路編・道路修繕	77

その他.....	78
公園緑地編	81
7-14 デジタル工事写真の小黑板情報電子化について	102

7 写真管理基準

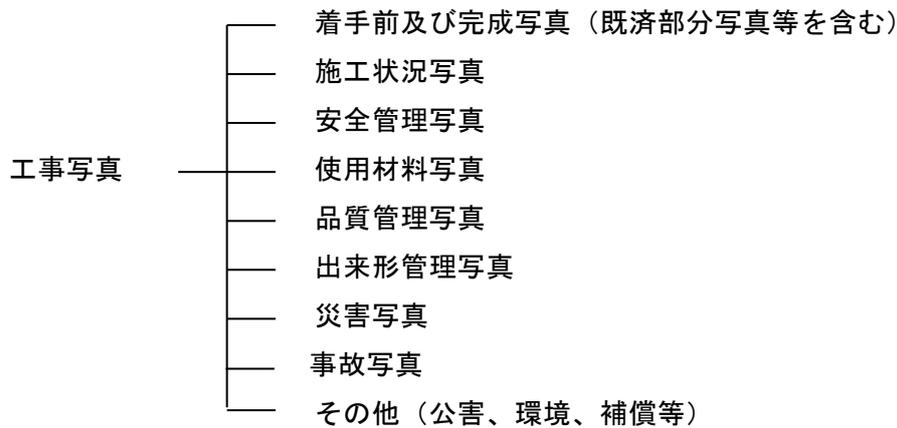
7-1 適用範囲

この写真管理基準は、施工管理一般1-8に定める工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可能とする。

7-2 工事写真の分類

工事写真は、次のように分類する。



7-3 工事写真の撮影基準

工事写真の撮影は、以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影に当たっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- (ア) 工事名
- (イ) 工種等
- (ウ) 測点（位置）
- (エ) 設計寸法
- (オ) 実測寸法
- (カ) 略図
- (キ) 撮影月日

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準平成28年3月国土交通省」に規定する写真情報（写真管理項目一施工管理値）に必要な事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合等で工事監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影及び提出するものとする。

7-4 写真の省略

工事写真は、次の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 工事監督員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。臨場時の状況写真についても不要とするものとする。
- (4) 施工状況写真のうち産業廃棄物の運搬及び処理について、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト又は電子マニフェスト）で確認できる場合は、撮影を省略するものとする。

7-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、「7-15デジタル工事写真の小黑板情報電子化について」に基づく小黑板情報の電子的記入はこれに当たらない。

7-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3：4程度とする。
(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)

7-7 撮影の留意事項等

1. 別紙撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。
 - (1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容に合致しない場合は、工事監督員と協議の上、追加又は削減するものとする。
 - (2) 施工状況等の写真については、モバイル端末等の活用ができるものとする。
 - (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
 - (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
 - (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については、工事監督員と写真管理項目を協議の上、取扱いを定めるものとする。

7-8 整理提出

1. 撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した全ての写真原本を電子媒体に格納し、工事監督員に提出するものとする。

2. 写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

なお、電子媒体で提出しない場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準(案)」による。

7-9 用語の定義

1. 代表箇所とは、当該工種の代表箇所での仕様が確認できる箇所をいう。
2. 「適宜」とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
3. 整理条件の「不要」とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある「提出頻度写真」に該当しないことをいうが、前条第1項のとおり、電子媒体に格納し提出するものとする。

7-10 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「施工履歴データを用いた出来形管理要領（路面切削工編）（案）」、「施工履歴データを用いた出来形管理要領（表層安定処理等・中層地盤改良工事編）（案）」、「施工履歴データを用いた出来形管理要領（固結工（スラリー攪拌工））（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

7-11 撮影箇所一覧表

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	
施工状況写真	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるよう適宜 〔施工中〕	
			工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書に添付。
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における空中写真測量(UAV)」による場合は、撮影毎に1回(写真測量に使用したすべての画像(I C O Nフォルダに格納) 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における地上型レーザースキャナ(T L S)、地上移動体搭載型レーザースキャナ(地上移動体搭載型 L S)、無人航空機搭載型レーザースキャナ(U A Vレーザー)、T S(ノンプリズム方式)、T S等光波方式、RTK-GNSS」による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	工事施工協議簿に添付する。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回	
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕	

品質管理	7-12 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影			
	不可視部分の施工	適宜		
出来形管理	7-13 撮影箇所一覧表(出来形管理)に準じて撮影			
	不可視部分の施工適宜	適宜		
	出来形管理基準が定められていない	工事監督員と協議事項		
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	被災前は付近の写真でも可
事故	事故報告	事故の状況	その都度〔着手前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可
保障関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度〔発生前〕 〔発生直時〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可
	環境対策 現場環境改善等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕	

7-12 撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダ ム・覆工コンクリート・吹付けコ ンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	圧縮強度試 験に使用し たコンクリ ートの供試 体が、当該 現場の供試 体であるこ とが確認で きるもの
		スランプ試験		
		コンクリートの圧縮強度試験		
		空気量測定		
	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダ ム・覆工コンクリート・吹付けコ ンクリートを除く)(施工後)	コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	コンクリート舗装 の場合
		コアによる強度試験 コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕	
		ひび割れ調査 テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)構造物工編 (試行)」により施工完了時の状況 (全周)の提出によりひび割れ調査 写真を代替することができる。	
	コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた 時〔試験実施中〕		
2	ガス圧接 (施工)	外観試験	試験毎に1回	
		超音波探傷検査	〔検査実施中〕	
3	既製杭工 (施工)	外観検査	検査毎に1回 〔検査実施中〕	
		浸透探傷試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
		放射線透過試験		
		超音波探傷試験		
		水セメント比試験		
	セメントミルクの圧縮強度試験			
4	下層路盤工 (施工)	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		プルフローリング	路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕	
		土の液性限界・塑性限界試験		
		含水比試験		
5	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		
6	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種別毎に1回 〔試験実施中〕	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイールトラッキング試験		
		ホイールトラッキング試験		
		ラベリング試験		
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種別毎に1回 〔試験実施中〕	
		温度測定		
		外観検査		
		すべり抵抗試験		

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7	転圧コンクリート (施工)	コンステナーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	
		マーシャル突き固め試験		
		ランマー突き固め試験		
		コンクリート曲げ強度試験		
		温度測定(コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回 〔温度測定中〕	
		現場密度の測定 コアによる密度測定	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	
8	ゲ-スアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	
		リュエル流動性試験240℃		
		ホイールトラック試験		
		曲げ試験		
		粒度		
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
	ゲ-スアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定		
9	路床安定処理工 (施工)	現場密度の測定	路床毎または施工箇所毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
		プルフローリング ^o 平板載荷試験 現場CBR試験	路床毎または施工箇所毎に1回 〔試験実施中〕	
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた 場合 〔試験実施中〕	
		たわみ量	プルフローリング ^o での不良箇所について実 施 〔試験実施中〕	
10	表層安定処理工 (施工)	現場密度の測定	材質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締 固め管理要領」による場合は、写真管 理を省略する	
		プルフローリング	工種毎に1回 〔試験実施中〕	
		平板載荷試験 現場CBR試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕	
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた 場合 〔試験実施中〕	
		たわみ量	プルフローリング ^o での不良箇所について実 施〔試験実施中〕	
11	固結工 (施工)	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕	
12	アンカー工 (施工)	モルタルの圧縮強度試験	適宜 〔試験実施中〕	
		モルタルのフロー値試験		
		多サイクル確認試験		
		1サイクル確認試験		
13	補強土壁工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締 固め管理要領」による場合は、写真管 理を省略する	

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
14	抑止アンカー工 (施工)	モルタルの圧縮強度試験	適宜 〔試験実施中〕	
		モルタルのフロー値試験		
		多サイクル確認試験		
		1サイクル確認試験		
15	吹付工 (施工)	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	モルタルを除く
		塩化物総量規制		
		スランプ試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕	
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が見られた場合 〔試験実施中〕	
16	現場吹付法砕工 (施工)	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	モルタルを除く
		塩化物総量規制		
		スランプ試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕	
		空気量測定		
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
		コアによる強度試験	品質に異常が見られた場合 〔試験実施中〕	
17	河川・海岸土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		土の含水量試験	含水比の変化が見られた場合 〔試験実施中〕	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 〔試験実施中〕	
18	砂防土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
19	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		フルフローリング	工種毎に1回 〔試験実施中〕	
		平板載荷試験	土質毎に1回 〔試験実施中〕	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 〔試験実施中〕	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 〔試験実施中〕	
		たわみ量	フルフローリングでの不良箇所について実施 〔試験実施中〕	

番号	工種	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
20	凍上抑制層 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕		
		骨材のふるい分け試験			
		骨材の洗い試験			
		球体落下試験			
		コーン指数の測定			
21	捨石工 (施工)	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 〔試験実施中〕		
		岩石の吸水率			
		岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状			
22	コンクリートダム (材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 〔試験実施中〕		
		骨材の密度及び吸水率試験			
		骨材のふるい分け試験			
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 〔試験実施中〕		
		モルタルの圧縮強度による砂の試験			
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 〔試験実施中〕		
		粗骨材中の軟石量試験			
		骨材中の粘土塊量の試験			
		硫酸トリウムによる骨材の安定性試験			
		粗骨材のすりへり試験			
		骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験			
		練り混ぜ水の水質試験			
22	コンクリートダム (材料)	塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕		
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		空気量測定			
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕		圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		温度測定			
		コンクリートの単位容積質量試験			
		コンクリートの洗い分析試験			
		コンクリートの「リージング」試験			
		コンクリートの引張強度試験			
		コンクリートの曲げ強度試験			
23	覆工コンクリート (NATM) (施工)	スランプ試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕		
		塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕		
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	品質に異常が見られた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリートの洗い分析試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
24	吹付けコンクリート (N A T M) (施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランプ試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕	
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が見られた場合 〔試験実施中〕	
吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回			
25	ロックボルト (N A T M) (施工)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	
		モルタルのフロー値試験		
		ロックボルトの引抜き試験	適宜 〔試験実施中〕	
26	路上再生路盤工 (材料)	修正C B R試験	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		土の一軸圧縮試験		
		C A Eの一軸圧縮試験		
	含水比試験			
26	路上表層再生工 (材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		旧アスファルトの軟化点		
	路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		温度測定		
		かきほぐし深さ		
	粒度			
	アスファルト量抽出粒度分析試験			
27	排水性舗装工・透水性 舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイールトラッキング試験		
		ホイールトラッキング試験		
	ラベリング試験			
	排水性舗装工・透水性 舗装工 (舗設現場)	温度測定		
		現場透水試験		
		現場密度の測定		
		外観検査		
28	プラント再生舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	
		再生アスファルト量		
		水浸ホイールトラッキング試験		
		ホイールトラッキング試験		
		ラベリング試験		
	プラント再生舗装工 (舗設現場)	外観検査		
		温度測定		
		現場密度の測定		

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
29	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
		ノッチ深さ		
		スラグ		
		上縁の溶け		
		平面度		
		ベベル精度		
		真直度		
30	溶接工 (施工)	引張試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
		型曲げ試験		
		衝撃試験		
		マクロ試験		
		放射線透過試験		
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査		
		外観検査		
		曲げ試験		
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて 〔試験実施中〕	
31	場所打ち杭 (施工)	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	
32	ポストテンPC桁 (施工)	コンクリートのPS導入可能圧縮強度	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
		グラウトのコンシステンシー		
		グラウトの温度		
		グラウトのブリージング率、膨張率		
		グラウトの圧縮強度		
33	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 〔試験実施中〕	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕	

7-13 撮影箇所一覧表（出来形管理）

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	4 矢 板 工		矢板工〔任意仮設は除く〕 （鋼矢板） （軽量鋼矢板） （コンクリート矢板） （可とう矢板）	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
						変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	5 法 枠 工	1	現場打法枠工 現場吹付法枠工	法長 幅 高さ 枠中心間隔	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3 次元計測技術を用い工 工た出来形管理要領（案）」に基づ 種き写真測量に用いた画像を納品す る場合には、写真管理に代えることが 出来る。	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	5 法 枠 工	2	プレキャスト法枠工	法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	6 吹 付 工		吹 付 工 （コンクリート） （モルタル）	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重 ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						厚さ （検測孔）	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	7 植 生 工	1	種子散布工 客土吹付工 張芝工 筋芝工 植生マット工 植生シート工 人工張芝工 植生筋工	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	7 植 生 工	2	厚層基材吹付工	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重 ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						厚さ （検測孔）	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8 縁 石 工		縁 石 工 （縁石・アスカープ）	出来ばえ	1種別毎に1回 〔施工後〕	

共通編

	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の 工種	9 小型標識工		小型標識工	基礎幅 基礎高さ	基礎タイプ毎5箇所 に1回〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の 工種	10 防止柵工		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1 施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						パイプ取付高	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の 工種	11 路側防 護柵工	1	ガードレール	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況 ※根入長 (基礎)	1 施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ビーム取付高	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の 工種	11 路側防 護柵工	2	ガードケーブル	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長 ※根入長 (基礎)	1 施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ケーブル 取付高	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の 工種	12 区画線工		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の 工種	13 道路附 属物工		道路附属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
					道路附属物工 (鋼製大型視線誘導標)	設置高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	1 一般事 項	1 2 3	切込砂利 砕石基礎工 割ぐり石基礎工	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	3 法留基 礎工	1	法留基礎工 (現場打)	幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	3 法留基 礎工	2	法留基礎工 (プレキャスト)	据付状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	4 基 礎 工	4 既 製 杭 工	1 2 3	既製コンクリート杭 鋼管杭 H鋼杭	偏心量	1 施工箇所に1回 〔打込後〕	
						根入長	1 施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	4 基 礎 工	5		場所打杭工	根入長	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						偏心量	1 施工箇所に1回 〔打込後〕	
						数量、杭径	全数量 〔杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に1回 〔組立後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	4 基 礎 工	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	
						偏心量 数量 基礎径	全数量 〔施工後〕	
						ライナープレ ート設置状況	1 施工箇所に1回 〔掘削後〕	
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	4 基 礎 工	7		オープンケーソン基礎 工	沓	1 基毎に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1 基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリ ート打設状況 中埋状況	1 基に1回〔施工時〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	4 基 礎 工	8		ニューマチックケー ソン基礎工	沓	1 基毎に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1 基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリ ート打設状況 中埋状況	1 基に1回 〔施工時〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕	
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積 (張)エ	3 コンクリートブロック工	1	コンクリート ^ア ロック積み コンクリート ^ア ロック張り	厚さ(裏込)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ (ブロック積張)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積 (張)エ	3 コンクリートブロック工	2	連節ブロック張り	法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積 (張)エ	3 コンクリートブロック工	3	天端保護ブロック	幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積 (張)エ	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ (ブロック)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	100m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	
						法長 厚さ (石積・張)	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	1	アスファルト舗装工 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	2	加熱アスファルト安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	3	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	4	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	1	コンクリート舗装工 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	2	加熱アスファルト 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	3	アスファルト中間層	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	4	コンクリート舗装版工	石粉、プライムコート	80mに1回 〔散布時〕	
						ダウエルバー、タイバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						鉄網寸法位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	5	転圧コンクリート版工 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」により厚さあ るいは標高較差を管理する場合は各 層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	6	転圧コンクリート版工 セメント（石灰・瀝青） 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」により厚さあ るいは標高較差を管理する場合は各 層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、舗装工の情報化施工による 場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	7	転圧コンクリート版工 アスファルト中間層	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領（案）」による場合は各 層毎1工事に1回 〔修正後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	8	転圧コンクリート版工	敷均し厚さ 転圧状況	500mに1回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」により厚さあ るいは標高較差を管理する場合は各 層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	9	コンクリート舗装工（連 続鉄筋コンクリート舗 装）	石粉 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						鉄筋寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕	
						横膨張目地部 ゲルバー 寸法、位置	1施工箇所に1回 〔据付後〕	
						縦そり突合せ 目地部・縦そ りゲミ目地部 ゲバー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合は打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」により厚さあ るいは標高較差を管理する場合は各 層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						目地段差	1工事に1回	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7 薄層カラー舗装工	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						修正状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7 薄層カラー舗装工	2	加熱アスファルト安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般施工	6 一般舗装工	7 薄層カラー舗装工	3	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	2 路床安定処理工		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	3 置換工		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	4 表層安定処理工	1	サンドマット	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	4 表層安定処理工	2	サンドマット海上	法長 天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	5 パイルネット工		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	7 8		パーティカルドレーン (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込み前後、施工中〕	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	9 固結工	1 2	固結工 (粉体噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径 深度	1施工箇所に1回 〔打込後〕 ただし、(スラリー攪拌工)において、 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
1 共通編	3 一般施工	7 地盤改良工	9 固結工	3	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m ³ ~4,000m ³ 、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理に関わる写真管理を省略できる。	
1 共通編	3 一般施工	10 仮設工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	

共通編

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	2	アンカー工	削孔深さ	1 施工箇所につき 1 回 〔削孔後〕	
						配置誤差	1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	3	連節ブロック張り工	法長	100m又は1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mにつき 1 回	
1 共通 編	3 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	4	締切盛土	天端幅 法長	100m又は1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	5	中詰盛土	出来ばえ	100m又は1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	10 仮 設 工	8		地中連続壁工（壁式）	連壁の長さ 変位	40m又は1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
1 共通 編	3 一 般 施 工	10 仮 設 工	9		地中連続壁工（柱列式）	連壁の長さ 変位	40m又は1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	D：杭径

共通編・土工

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通 編	4 土 工	3 河 川 土 工 ・ 海 岸 土 工 ・ 砂 防 土 工	2		掘削工（切土工）	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	<ul style="list-style-type: none"> ・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	40m又は1施工箇所 に1回 〔掘削後〕	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）土工編 多点計測技術（面管理の場合）」による場合は1工事1回 〔掘削後〕	
	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）多点計測技術（面管理の場合）」における空中写真測量（UAV）および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。							
1 共通 編	4 土 工	3 河 川 土 工 ・ 海 岸 土 工 ・ 砂 防 土 工	3		盛土工・築堤	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNS Sを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	<ul style="list-style-type: none"> ・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は1工事1回 〔掘削後〕								
	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）多点計測技術（面管理の場合）」における空中写真測量（UAV）および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。							
1 共通 編	4 土 工	3 河 川 土 工 ・ 海 岸 土 工 ・ 砂 防 土 工	4		盛土補強工 （補強土（テールアルメ）壁工法） （多数アンカー式補強土工工法） （ジオテキスタイルを用いた補強土工工法）	厚さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	

共通編・土工

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	4 土工	3 河川 土工 ・ 海岸 土工 ・ 砂防 土工	5		整形仕上げ工	仕上げ状況 厚さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔仕上げ時〕	
1 共通編	4 土工	3 河川 土工 ・ 海岸 土工 ・ 砂防 土工	6		天端敷砂利工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	

共通編・土工・無筋コンクリート

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	2		掘削工（切土工）	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来映えの撮影 ・ TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
						※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は1工事1回 〔掘削後〕	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	3 6		盛土工 路床工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来映えの撮影 ・ TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械または地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）土工編 多点計測技術（面管理の場合）」における空中写真測量（UAV）および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。						
1 共通編	4 土工	4 道路土工	5		整形仕上げ工	仕上げ状況 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	8		凍上抑制層	下層路盤工に 同じ	下層路盤工に同じ	
1 共通編	5 無筋鉄筋 コンクリート	5 鉄筋	3		鉄筋の組立	平均間隔	コンクリート打設毎に1回（重要構造物かつ主鉄筋について適用） 〔組立時〕	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回（重要構造物かつ主鉄筋について適用） 〔組立時〕	
						鉄筋の組立て ※ 新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と株工事	非破壊試験 （電磁誘導法、 電磁波レダ法）	

河川編・築堤・護岸

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
2	1	3	4		コンクリートブロック工		第1編3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
2	1	3	6		緑化ブロック工		第1編3-5-4 緑化ブロック工に準ずる。		
2	1	3	7		環境護岸ブロック工		第1編3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
2	1	3	8		法枠工		第1編3-3-5 法枠工に準ずる。		
2	1	3	9	多自然型護岸工	1	石張り・石積み工		第1編3-5-5 石積（張）工に準ずる。	
					2	巨石張り・巨石積み	胴込裏込厚	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
							法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3	かごマット	高さ 法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕						
2	1	3	10		笠コンクリート工		第1編3-4-3 法留基礎工に準ずる。		
2	1	3	11		法留基礎工		第1編3-4-3 法留基礎工に準ずる。		
2	1	3	12		矢板工		第1編3-3-4 矢板工に準ずる。		

河川編・築堤・護岸

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	1	3	14		護岸付属物工	幅 高さ	1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
2	1	3	14	1	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
2	1	3	14	2	ふとんかご かご枠	高さ	100m又は1 施工箇所に1 回 〔施工後〕	
2	1	3	15		覆土工		1-4-3-5 整形仕上げ工に準ずる。	
2	1	3	16		プレキャスト擁壁工	据付状況	100m又は1 施工箇所に1 回 〔埋戻し前〕	
2	1	3	17		場所打擁壁工	裏込厚さ	100m 又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕 ただし、「3 次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は1工事に1 回	
						厚さ 幅 高さ	100m 又は1 施工箇所に1回 ただし、「3 次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は1工事に1 回 〔型枠取外し後〕	
2	1	3	18		植生工		1-3-3-7 河築護植生工に準ずる。	

河川編・築堤・護岸

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	1	4	7	1	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2	1	4	7	2	ふとんかご	高さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2	1	5	5		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2	1	5	6		捨石工	幅	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	

河川編・築堤・護岸

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2 河川編	1 築堤・護岸	5 水制工	7	1	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2 河川編	1 築堤・護岸	5 水制工	7	2	ふとんかご	高さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2 河川編	1 築堤・護岸	5 水制工	10		杭出し水制工	径 杭長	1 施工箇所 に1回 〔施工前〕	
						幅 方向	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2 河川編	1 築堤・護岸	7 付 属 物 設 置 工	4		防止柵工		第1編3-3-10 防止柵工に準ずる。	
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附 帯 道 路 工	3		アスファルト舗装工		1-3-6-5 アスファルト舗装工に準ずる。	
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附 帯 道 路 工	4		コンクリート舗装工		1-3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。	
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附 帯 道 路 工	4		薄層カラー舗装工		1-3-6-7 薄層カラー舗装工に準ずる。	
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附 帯 道 路 工	6 ブ ロ ッ ク 舗 装 工	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	

河川編・築堤・護岸

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附帯道路工	6 ブロック舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回		
						転圧状況	〔施工中〕		
						整正状況	各層毎500mに1回		
							〔整正後〕		
	厚さ	各層毎200mに1回							
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附帯道路工	6 ブロック舗装工	3	上層路盤工 セメント（石灰） 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回		
						転圧状況	〔施工中〕		
						整正状況	各層毎500mに1回		
							〔整正後〕		
	厚さ	1,000㎡に1回							
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附帯道路工	6 ブロック舗装工	4	加熱アスファルト 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回		
						転圧状況	〔施工中〕		
						整正状況	各層毎500mに1回		
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附帯道路工	6 ブロック舗装工	5	基層工	整正状況	200mに1回		
							〔整正後〕		
						タックコート プライムコート	各層毎に1回		
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附帯道路工	7 側溝工	1 2 3 4	プレキャストU型側溝 L型側溝 自由勾配側溝 管渠 <small>きよ</small>	据付状況	100m又は1施工箇所に1回		
							〔埋戻し前〕		
2 河川編	1 築堤・護岸	8 附帯道路工	8		集水ます工	※厚さ	道路延長100m又は1施工箇所に1回		
						※幅			（※印は現場打ちがある場合）〔型枠取
						※高さ			外し後〕
2 河川編	1 築堤・護岸	8 付帯道路工	9		縁石工		1-3-3-8		
							縁石工に準ずる。		
2 河川編	1 築堤・護岸	8 付帯道路工	11		路側防護柵工		1-3-3-11		
							路側防護柵工に準ずる。		

河川編・浚渫（川） ・樋門・樋管

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	1	8	12		区画線工		1-3-3-12 区画線工に準ずる。	
2	1	8	14		道路付属物工		1-3-3-13 道路付属物工に準ずる。	
2	2	2	2		浚渫船運転工	深さ 幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	2	3	2		浚渫船運転工	深さ 幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	2	4	2		浚渫船運転工	深さ 幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	3	4	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2	3	4	4		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	3	4	5	1	本体工	厚さ 幅 内空幅 内空高	1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	

河川編・樋門・樋管

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	4 樋門 ・ 樋管工	5 函 渠 工	2 3 4 5	ヒューム管 P C管 コルゲートパイプ ダクタイトル鉄管	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1回 〔巻立前〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	4 樋門 ・ 樋管工	5 函 渠 工	6	P C函渠	据付状況 ※幅 ※高さ	100m又は1 施工箇所 に1回（※印は 場所打部分のある 場合） 〔埋戻し前〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	4 樋門 ・ 樋管工	6		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	4 樋門 ・ 樋管工	7		水叩工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	5 水路 工	2		側溝工	厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	5 水路 工	3		集水ます工	※厚さ ※幅 ※高さ 施工状況	河川延長100m又は1 施工箇所 に1回 （※印は現場打ちがある 場合）〔型枠取 外し後〕 〔埋戻し前〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	5 水路 工	7		柵渠工	厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
2 河川 編	3 樋門 ・ 樋管	5 水路 工	9		暗渠工	幅 深さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	

河川編・水門、堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	3	6	5	1	現場打階段 プレキャスト階段	幅 高さ 長さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
河川編	樋門・樋管	付属物設置工	2	2				
2	4	3	3		水門	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
2	4	3	4		扉体、戸当り及び開閉装置		機械工事施工管理基準（案）参照	
2	4	4	3		水門塗装		機械工事施工管理基準（案）参照	
2	5	3	3		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1 施工箇所に1回 〔仮組立時〕	
2	5	3	4		桁製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
2	5	3	5		検査路製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
2	5	3	6		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
2	5	3	7		落橋防止装置製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	8		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	10		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	11 鑄造 費	1	金属支承工	製作状況	適宜 〔製作中〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	11 鑄造 費	2	大型ゴム支承工	製作状況	適宜 〔製作中〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	12		アンカーフレーム製作 工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	13		仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
2 河川 編	5 堰	3 工場 製作 工	14		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕	
2 河川 編	5 堰	4 可動 堰本 体工	3		既製杭工		第1編3-4-4 既製杭工に準ずる。	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	5	4	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
2	5	4	5		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	
2	5	4	6		ニューマチックケーソン基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準ずる。	
2	5	4	7		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	5	4	8		床版工	厚さ 幅 高さ 延長	1 施工箇所 to 1 回 〔施工後〕	
河川編	堰	可動堰本体工	9	堰柱工				
			10	門柱工				
			11	ゲート操作台工				
			12	水叩工				
			13	閘門工				
2	5	4	14		土砂吐工			
2	5	4	15		取付擁壁工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所に1 回 〔施工中〕	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所に1 回 〔型枠取外し後〕	
2	5	5	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2	5	5	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	5	5	5		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	
2	5	5	6		ニューマチックケーソン基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準ずる。	
2	5	5	7		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	5	5	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
2	5	5	11		取付擁壁工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所 に 1 回 〔型枠取外し後〕	
2	5	6	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	測定箇所毎に1 回 〔施工後〕	
2	5	7	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1 施工箇所 に 1 回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1 工事 1 回	
2	5	8			クレーン架設 ケーブルクレーン架設 ケーブルエレクション架設 架設桁架設 送出し架設 トラベラークレーン架設	架設状況	架設工法が変わる毎に1 回 〔架設中〕	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	5	8			現場継手工	継手部の すき間	1スパンに1回 〔架設後〕	
2	5	8			橋梁現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
2	5	8			床版工	床版の厚さ 床版の幅 鉄筋の 有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	
2	5	8		1	支承工 金属支承	支承受付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
2	5	8		2	支承工 ゴム支承	支承受付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
2	5	8		1	橋梁付属物工 伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	
2	5	8		2	橋梁付属物工 鋼製フィンガージョ イント	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	5	8		3	橋梁付属物工 地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕	
2	5	8		4 5	橋梁付属物工 橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	高さ 幅	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕	
2	5	9		1	プレテンション桁購入 工（けた橋）	断面の 外形寸法 橋桁のそり 横方向の 曲がり	全数量 〔製作後〕	
2	5	9		2	プレテンション桁購入 工（スラブ桁）	断面の 外形寸法 橋桁のそり 横方向の 曲がり	全数量 〔製作後〕	
2	5	9			ポストテンション T（I）桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎につき1回 〔打設前〕	
						幅 厚さ 高さ	桁毎につき1回 〔型枠取外し後〕	
						中詰め及びゲ ラウト状況	1スパンにつき1回 〔施工時〕	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	プレキャストブロック 桁購入工	断面の 外形寸法	全数量 〔製作後〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	プレキャストブロック 桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	PCホロースラブ製作 工	シース、PC 鋼材配置状況 幅 厚さ 中詰め及 びグラウト状 況	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕 1スパンに1回 〔施工時〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	PC箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況 幅（上） 幅（下） 高さ 内空幅 内空高さ 中詰め及びグ ラウト状況	桁毎に1回 〔打設前〕 桁毎に1回 〔型枠取外し後〕 桁毎に1回 〔型枠設置後〕 1スパンに1回 〔施工時〕	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2 河川 編	5 堰	9 コンクリート 管理橋上部工			クレーン架設 架設桁架設 架設支保工	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
2 河川 編	5 堰	9 コンクリート 管理橋上部工			床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の 有効厚さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	
2 河川 編	5 堰	9 コンクリート 管理橋上部工		1	支承工 鋼製支承	支承受付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
2 河川 編	5 堰	9 コンクリート 管理橋上部工		2	支承工 ゴム支承	支承受付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	

河川編・堰

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	1	橋梁付属物工 伸縮装置 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	2	橋梁付属物工 鋼製フィンガージョイント	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	3	橋梁付属物工 地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工	4 5	橋梁付属物工 橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	高さ 幅	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
2	河川編	5	堰	9	コンクリート管理橋上部工		橋梁現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
								素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
								塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	

河川編・排水機場

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	6	3	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2	6	3	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
2	6	3	5		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	6	3	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	6	3	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	6	4	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2	6	4	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
2	6	4	5		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	6	4	6		コンクリート擁壁工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所に 1 回 〔型枠取外し後〕	
2	6	4	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	

河川編・床止め

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	6	4	8		ブロック床版工	厚さ 幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	6	4	9		現場打水路工	厚さ 幅 高さ	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	6	5	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2	6	5	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
2	6	5	5		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	6	5	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
2	7	3	4		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2	7	3	5		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2	7	3	6	1	床固め本体工	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
2	7	3	6	2	植石張り		1-3-5-5 石積（張）工に準ずる。	

河川編・床止め

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2 河川 編	7 床 止 め	3 床 止 め 工	6 本 体 工	3	根固めブロック	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	3 床 止 め 工	7		取付擁壁工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	3 床 止 め 工	8 水 叩 工	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	3 床 止 め 工	8 水 叩 工	2	巨石張り	胴込裏込厚	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	3 床 止 め 工	8 水 叩 工	3	根固めブロック	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの形 状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	4 護 床 工	3		根固めブロック	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの形 状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	4 護 床 工	5		捨石工	幅	40m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	4 護 床 工	6		沈床工	格子寸法 厚さ・幅 割石状況	40m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	4 護 床 工	7 か ご 工	1	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川 編	7 床 止 め	4 護 床 工	7 か ご 工	2	ふとんかご	高さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	

河川編・河川維持

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	8	6	3		樹木・芝生管理工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	
2	8	8	3		天端補修工		1-4-3-6 天端敷砂利工に準ずる。	
2	8	8	4		コンクリート舗装補修工		1-3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。	
					アスファルト舗装補修工		1-3-6-5 アスファルト舗装工に準ずる。	
					路面切削工	厚さ 幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
					舗装打換え工	厚さ 幅・延長	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
					オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
タックコート	各層毎に 1 回 〔散布後〕							
整正状況	200mに 1 回 〔整正後〕							
2	8	8	9	1	プレキャストU型側溝管(函)渠	据付状況	100m又は1 施工箇所に 1 回 〔埋戻し前〕	
2	8	8	9	2	集水ます工	※ 厚さ ※ 幅 ※ 高さ 施工状況	通路延長100m又は 1 施工箇所に 1 回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕	

河川編・河川修繕

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	8	8	10		ガードレール ガードパイプ		1-3-3-11 路測防護柵工に準ずる。	
2	8	7	4		コンクリート舗装補修工		第1編3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。	
2	8	9	3		付属物塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
2	9	3	2		覆土工		1-4-3-5 整形仕上げ工に準ずる。	
2	9	3	3		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	
2	9	4	2	1	じゃかご工	法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2	9	4	2	2	連節ブロック張り		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる	
2	9	4	2	3	コンクリートブロック 張り		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。	
2	9	4	2	4	石張工		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。	

河川編・河川修繕

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2	9	4	3		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	
2	9	5	3		石積み工		1-3-5-5 石積（張）工に準ずる。	
2	9	5	4		コンクリートブロック 工		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。	
2	9	6	2		歩車道境界ブロック		1-3-3-8 縁石工に準ずる	

砂防編・砂防えん堤

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4	1	3	3		鋼製えん堤製作工 (仮組立時)	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
4	1	3	5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
4	1	4	4		本えん堤工 副えん堤工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 〔施工中〕	
						打継目処理 打込・養生	4リフト毎に1回 〔施工中〕	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	4	5		垂直壁工	天端部堤幅 水通しの幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	4	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	4	7		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

砂防編・砂防えん堤

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4	1	4) 砂防えん堤工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	100m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	5) 鋼製えん堤工	4	1	鋼製えん堤本体工 (不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	5) 鋼製えん堤工	4	2	鋼製えん堤本体工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	5) 鋼製えん堤工	5		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	5) 鋼製えん堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	5) 鋼製えん堤工	7		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4	1	5) 鋼製えん堤工	8		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
4	1	6) 護床工・護岸工	3		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの 形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	

砂防編・砂防えん堤

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4	1	6	5		沈床工	幅 割石状況	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
4	1	6	6	1	じゃかご工	法長 厚さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
4	1	6	6	2	ふとんかご工	高さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
4	1	8	4		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。	
4	1	9	4		側溝工	幅 高さ 厚さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外後又は埋戻し前〕	
4	1	9	6		集水ます工	※厚さ ※幅 ※高さ 施工状況	道路延長100m又は1施工箇所 に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕〔埋戻し前〕	
4	1	9	7		路測防護柵工		1-3-3-11 路測防護柵工に準ずる。	

砂防編・溪流保全

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4	1	8	4		コンクリート舗装工		第1編3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。	
4	1	8	5		薄層カラー舗装工		第1編3-6-7 薄層カラー舗装工に準ずる。	
4	2	3	5		法留基礎工		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。	
4	2	3	6		護岸付属物工	幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
4	2	3	7		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	
4	2	4	3		床固め本体工	天端部堤幅 水通しの幅 堤長	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4	2	4	4		垂直壁工	天端部堤幅 水通しの幅 堤長	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4	2	4	5		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4	2	4	6		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	
4	2	4	7		魚道工	幅 高さ 厚さ	100m又は測定箇所毎に 1 回 〔施工後〕	

砂防編・地すべり、急傾斜

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4 砂防編	2 渓流保全	7 護床工・根固め工	3		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕	
4 砂防編	2 渓流保全	7 護床工・根固め工	5		捨石工	天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	2 渓流保全	7 護床工・根固め工	7 かご工	1	じゃかご工	法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	2 渓流保全	7 護床工・根固め工	7 かご工	2	ふとんかご工	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	3 地下水排除工	2		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	3 地下水排除工	3		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

砂防編・地すべり・急傾斜

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4	3	4	2		排水路工	厚さ 高さ 幅	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
4	3	4	3		明暗渠工	厚さ 高さ 幅 深さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
4	3	4	4		暗渠工	幅 深さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
4	3	4	5		集水ます工	※厚さ ※幅 ※高さ 施工状況	道路延長100m又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕〔埋戻し前〕	
4	3	5	2		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
4	3	5	3		場所打杭工		1-3-4-5 既製杭工に準ずる。	

砂防編・地すべり・急傾斜

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	5 抑止杭工	4		合成杭工	偏心量	1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
			5		シャフト（深礎）工		1-3-4-6 既製杭工に準ずる。	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	6 抑止アンカー工	2 3		抑止アンカー工 P C 法砕工	削孔深さ 配置誤差	1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	7 法面工	2		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	
					吹付工		1-3-3-6 吹付工に準ずる。	
					法砕工		1-3-3-5 法砕工に準ずる。	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	7 法面工	11 かご工	1	じゃかご	法長 厚さ	100m 又は 1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
				2	ふとんかご	高さ	100m 又は 1 施工箇所につき 1 回 〔施工後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	8 擁壁工	3		場所打擁壁工	裏込厚さ	100m 又は 1 施工箇所につき 1 回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は 1 工事に 1 回	
						厚さ 幅 高さ	100m 又は 1 施工箇所につき 1 回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による 場合は 1 工事に 1 回 〔型枠取外し後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	8 擁壁工	4		プレキャスト擁壁工	据付状況	100m 又は 1 施工箇所につき 1 回 〔埋戻前〕	

砂防編・地すべり・急傾斜

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	8 擁壁工	5		補強土壁工	高さ 鉛直度	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			6		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
			7		井桁ブロック工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			8		小型擁壁工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
9		落石防護柵工	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕				
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	9 地下水遮断工	3		場所打擁壁工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は1工事に1回	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による 場合は1工事に1回 〔型枠取外し後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	9 地下水遮断工	4		小型擁壁工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による場合 は1工事に1回	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」による 場合は1工事に1回 〔型枠取外し後〕	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	9 地下水遮断工	5		固結工		1-3-7-9 固結工に準ずる。	
			6		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
4 砂防編	3 地すべり・急傾斜	1 付属物設置工	3		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。	
			6		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

道路編・道路改良

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
5	1	3	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1 施工箇所に1回 〔製作後〕		
5	1	3	2	2	工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕		
						ケレン材料 (塗替)	部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5	1	4	2		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。		
					吹付工 (コンクリート) (モルタル)		1-3-3-6 吹付工に準ずる。		
					法枠工		1-3-3-5 法枠工に準ずる。		
5	1	4	8	9	アンカー工 PC法枠工	削孔深さ	1 施工箇所に1回 〔削孔後〕		
						配置誤差	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
5	1	4	10	かご工	1	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
					2	ふとんかご	高さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
5	1	5	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
5	1	5	6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
5	1	5	7		場所打擁壁工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は1工事に1回		
5	1	5				幅 高さ 厚さ	100m又は1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 〔型枠取外し後〕		
5	1	5	8		プレキャスト擁壁工	据付状況	100m又は1 施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		

道路編・道路改良

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5	1	5	9		補強土壁工	高さ 鉛直度	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔施工後〕	
5	1	5	10		井桁ブロック工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔施工中〕	
						法長 厚さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔施工後〕	
5	1	5	11		小型擁壁工	裏込厚さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔施工中〕	
						幅 高さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔施工後〕	
5	1	6	8		場所打カルバート工	厚さ 幅（内空） 高さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔型枠取外し後〕	
5	1	6	9		プレキャストカルバート工 （プレキャストボックス工） （プレキャストパイプ工）	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔施工中〕	
						※幅 ※高さ	100m又は1 施工箇所 に1 回（※印は 場所打ちのある場合） 〔埋戻し前〕	
5	1	7	2 2 3	1	側溝工 （プレキャストU型側溝） （コルゲートフリューム） （自由勾配側溝）	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔埋戻し前〕	
5	1	7	3		地下排水工	幅 深さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔埋戻し前〕	
5	1	7	4		縦断管渠工	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔埋戻し前〕	
5	1	水路工	5		集水ます・マンホール工	※厚さ ※幅 ※高さ 施工状況	道路延長100m又は1 施工箇所 に1 回 （※印は現場打ちがある場合） 〔型枠取 外し後〕 〔埋戻し前〕	
5	1	7	7		現場打水路工	厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔型枠取外し後〕	

道路編・道路改良

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	1 道路改良	8 落石 雪害 防止工	3		落石防護網工	幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
			4		落石防護柵工	高さ	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
			5		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
			7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
5 道路編	1 道路改良	9 防護柵工	2		防護柵工		1-3-3-11 路測防護柵工に準ずる。	
			3		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。	
5 道路編	1 道路改良	10 標識工	3		小型標識工		1-3-3-9 小型標識工に準ずる。	
			4	1	標識基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回 〔施工後〕	
			2		標識柱工	設置高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
5 道路編	1 道路改良	11 道路付 属物 施設工	3		縁石工		1-3-3-8 縁石工に準ずる。	
			4		附帯作工		1-3-3-13 道路附属物工に準ずる	
5 道路編	1 道路改良	11 道路付 属物 施設工	5	1	組立歩道工	幅	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
			2		支柱基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎 5 箇所に 1 回（施工前 は必要に応じて） 〔施工前後〕	
5 道路編	1 道路改良	11 道路付 属物 施設工	6	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
			2		ハンドホール	厚さ 幅 高さ	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	

道路編・舗装

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5	1	11	7		照明柱基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて） 〔施工前後〕	
5	1	12	4		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
				5	遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて） 〔施工前後〕	
				6	遮音壁本体内工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
5	2	5	4		コンクリート舗装工		1-3-4-4 コンクリート舗装工に準ずる。	
5	2	5	5	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
5	2	5	5	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
5	2	5	5	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	

道路編・舗装

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	5 ブロック舗装工	4	加熱アスファルト 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕	
				5	基層工	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	6 半たわみ舗装工	1	下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	6 半たわみ舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	6 半たわみ舗装工	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	6 半たわみ舗装工	4	加熱アスファルト 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	6 半たわみ舗装工	5	基層工	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	

道路編・舗装

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	6 半たわみ舗装工	6	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回〔実施中〕	
						浸透性ミルク注入状況	200mに1回 〔注入中〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	7 排水性舗装工	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	7 排水性舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	7 排水性舗装工	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況 整正状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕 各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	7 排水性舗装工	4	加熱アスファルト 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	

道路編・舗装

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	7 排水性舗装工	5	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	7 排水性舗装工	6	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
5 道路編	2 舗装	5 舗装工	8 グー ース アス ファ ルト 舗 装 工	1	加熱アスファルト 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕		
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
					2	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
							タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
					3	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
							タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
							平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
				5 道路編	2 舗装	5 舗装工	9 薄層 カラ ー舗 装 工		薄層カラー舗装工
5 道路編	2 舗装	5 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕		
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
5 道路編	2 舗装	5 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		

道路編・橋梁下部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要				
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕					
5	2	6	2	1 2	街渠ます工 マンホール工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕					
5	2	6		1 2 3 4	L型街渠工 L〇型街渠工 プレキャストU型 側溝工 管（函）渠型側溝工	据付状況	100m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕					
5	2	7	3		区画線工		1-3-3-12 区画線工に準ずる。					
				5	附帯作工		1-3-3-13 道路付属物工に準ずる					
5	3	3	2		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1 施工箇所に1回 〔仮組立時〕					
5	3	3	3	2	綱製橋脚製作工	原寸状況	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕					
						製作状況	適宜 〔製作中〕					
						仮組立寸法 （撮影項目は適宜）	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔仮組立時〕					
						4		アンカーフレーム製作 工	仮組立寸法 （撮影項目は適宜）	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔仮組立時〕		
				5					仮設材製作工	原寸状況	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕	
										製作状況	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔製作中〕	
			6		工場塗装工	材料使用量 （塗料缶）	全数量 〔使用前後〕					
					素地調整状況 （塗替）	スパン毎、部材別 〔施工前後〕						
					塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕						

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道 路 編	3 橋 梁 下 部	4 橋 台 工	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
			6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
			7		深礎工		1-3-4-6 深礎工に準ずる。	
			8		オープンケーソン 基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	
			9		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準 ずる。	
5 道 路 編	3 橋 梁 下 部	4 橋 台 工	10		躯体工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により出来 形管理資料を提出する場合は、出来 形計測状況を1工事1回	
5 道 路 編	3 橋 梁 下 部	5 R C 橋 脚 工	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
			6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
			7		深礎工		1-3-4-6 深礎工に準ずる。	
			8		オープンケーソン 基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	
			9		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準 ずる。	
			10		鋼管矢板基礎工		1-3-4-9 鋼管基礎工に準ずる。	

道路編・橋梁下部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路 編	3 橋梁 下部	5 R C 橋 脚 工	11 R C 軀 体 工	1	張出式 重力式 半重力式	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」により出来 形管理資料を提出する場合は、出来 形計測状況を1工事1回	
				2				
3								
5 道路 編	3 橋梁 下部	5 R C 橋 脚 工	11 R C 軀 体 工	4	ラーメン式	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領（案）」により出来 形管理資料を提出する場合は、出来 形計測状況を1工事1回	
5 道路 編	3 橋梁 下部	5 鋼 製 橋 脚 工	5	既製杭工			1-3-4-4 規制杭工に準ずる。	
			6	場所打杭工			1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
			7	深礎工			1-3-4-6 深礎工に準ずる。	
			8	オープンケーソン基礎工			1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	
			9	ニューマチックケーソン基礎工			1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準ずる。	
			10	鋼管矢板基礎工			1-3-4-9 鋼管矢板基礎工に準ずる。	
			11 2	橋脚フーチング工 (I型) (T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕		
			11 3	橋脚フーチング工 (門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕		
			12 1	橋脚架設工 (I型) (T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕		
			12 2	橋脚架設工 (門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕		
			13	現場継手工	継手部の すき間	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕		
			14	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕		
					素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
					塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		

道路編・橋梁下部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5	3	7	3		コンクリートブロック工		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。	
5	3	7	4		法枠工		1-3-3-5 法枠工に準ずる。	
5	3	7	5		石積み工・石張り工		1-3-5-5 石積（張）工に準ずる。	
5	3	7	6 7		矢板護岸工 法留基礎工		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。	
5	3	7	8		護岸付属物工	幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
5	3	7	9		覆土工		1-4-3-5 整形仕上げ工に準ずる。	
5	3	7	10		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	

道路編・鋼橋上部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	3		桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	7		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	8		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
5 道路編	4 鋼橋 上部	3 工場 製作工	10		横断歩道橋製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	

道路編・鋼橋上部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
5	4	3	11	1 2	金属支承工 大型ゴム支承工	製作状況	適宜 〔製作中〕		
5	4	3	12		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
					仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
					14	工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
							素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
							塗装状況	各層毎1スパンに1回〔塗装後〕	
5	4	4	4		クレーン架設工 ケーブル クレーン架設工 ケーブル エレクション架設工 架設桁架設工 送出し架設工 トラベラー クレーン架設工	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕		
5	4	4	10		現場継手工	継手部の すき間	1スパンに1回 〔架設後〕		
5	4	5	3		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕		
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5	4	6	2		床版工	床版の厚さ 床版の幅 鉄筋の 有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕		

道路編・鋼橋上部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5	4	7	2	1 2	金属支承 ゴム支承	支承取付状況	1 スパンに1回 〔取付後〕	
5	4	8	2	1 2	ゴムジョイント 綱フィンガー ジョイント	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	
5	4	8	3		落橋防止装置工	長さ、 径、材 質	1橋に1回又は1工事に1回 〔材料搬入時〕	
						出来ばえ	適宜 〔施工中〕	
5	4	8	5		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
					橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
					検査路工	幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
5	4	9	3		橋面防水工	塗装又は設置 状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
5	4	10	3		踏掛版工 コンクリート工	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
					ラバーシュー	<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ		
					アンカーボルト	<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長		
5	4	11	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
					場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
					橋脚フーチング工 (I型) (T型)	フーチング幅 (橋軸方向) フーチングの高さ フーチング長	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
					歩道橋架設工	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	

道路編・コンクリート橋上部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路 編	4 鋼橋 上部	11 歩道 橋本 体工	7		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
5 道路 編	5 コン クリ ート 橋上 部	3 工場 製作 工	2		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
			3		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
		4		鋼製伸縮継手製作工	製作状況	適宜 〔製作中〕		
					仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
					5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)
		素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕					
		塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕					
		5 道路 編	5 コン クリ ート 橋上 部	4 コン クリ ート 主桁 製作 工	2	1	プレテンション桁購入 工(けた橋)	断面の 外形寸法 橋桁のそり 横方向の 曲がり
2	2							プレテンション桁購入 工(スラブ橋)
					3		ポストテンション T(I)桁製作工	
幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕							
中詰め及びゲ ラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕							

道路編・コンクリート橋上部工

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	4 コンクリート主桁製作工	4		プレキャストブロック 桁購入工	断面の 外形寸法	全数量 〔製作後〕	
			5		プレキャストブロック 桁組立工	組立状況	1 スパンに 1 回 〔組立時〕	
			6		プレビーム桁製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
			仮組立寸法 (撮影項目は適)	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回 〔仮組立時〕				
				幅 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕			
5 道路編	5 コンクリート橋上部	4 コンクリート主桁製作工	7		PCホロースラブ 製作工	シース、PC鋼 材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	
			8		RC場所打ホロースラ ブ製作工			
			9		PC版桁製作工	幅 厚さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	
						中詰め及びグ ラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕	
			10 11		PC箱桁製作工 PC片持箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状況	桁毎に 1 回 〔打設前〕	
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に 1 回 〔型枠取外し後〕	
						内空幅 円空高さ	桁毎に 1 回 〔型枠設置後〕	
中詰め及び グラウト状況	1 スパンに 1 回 〔施工時〕							

道路編・コンクリート橋上部

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	4 コンクリート主桁製作工	12		P C 押出し箱桁製作工	シース、P C 鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕	
						中詰め及びグレーアウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	5 コンクリート橋架設工	2 3 4 5 6 7		クレーン架設 架設桁架設 架設支保工（固定） 架設支保工（移動） 片持架設 押出し架設	架設状況	架設工法の変わる毎に1回 〔架設中〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	6 床版・横組工	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の 有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	7 支承工	2 2	1 2	金属支承 ゴム支承	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	8 橋梁付属物工	2 伸縮装置工	1 2	ゴムジョイント 綱フィンガー ジョイント	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上	8 橋梁付属物工	5		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	

道路編・トンネル（NATM）

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	5 コンクリート橋上部	8 橋梁付属物工	6 7		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
						9	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)
		素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕					
					塗装状況	各層毎 1 スパンに 1 回 〔塗装後〕		
5 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に 1 回 〔掘削中〕	
						湧水状況	適宜 〔掘削中〕	
						吹付面の清掃 状況	40m毎に 1 回 〔清掃後〕	
						金網の重合せ 状況	40m毎に 1 回 〔2次吹付前〕	
						吹付け厚さ (検測孔)	40m毎に 1 回 〔吹付後〕	
5 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに 1 断面 〔穿孔中〕	
						ロックボルト 注入状況	施工パターン毎又は80mに 1 断面 〔注入中〕	
						ロックボルト 打設後の状況	施工パターン毎又は80mに 1 断面 〔打設後〕	
5 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	3 4		覆工コンクリート工 側壁コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1 センترلに 1 回 〔型枠組立後〕	
						覆工 (厚さ)	1 センترلに 1 回 〔型枠取外し後〕	
						幅 高さ	100m又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	
5 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	5		床版コンクリート	幅 厚さ	100m又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕	

道路編・共同溝

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	6 トンネル (NATM)	6 インバート工	4		インバート工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	
						幅(全幅) 高さ(内法)	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
5 道路編	6 トンネル (NATM)	7 坑内付帯工	5		地下排水工	幅 深さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	
						管接合据付状 況	100m又は1施工箇所 に1回 〔設置後〕	
						フィルター厚 さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔投入前後〕	
5 道路編	6 トンネル (NATM)	8 坑門工	4		坑門本體工	幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	
						5	明り巻工	
		覆工 (厚さ)	1セントル に1回 〔型枠取外し後〕					
5 道路編	10 共同溝	3 工場製 作工	3		工場塗装工	材料使用量 (塗装缶)	全数量 〔使用前後〕	
						素地調整状 況(塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状 況	各層毎1スパン に1回 〔塗装後〕	
5 道路編	10 共同溝	5 現場打 ち構築 工	2		現場打ち躯体工	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
5 道路編	10 共同溝	5 現場打 ち構築 工	5 カラー 継手工		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所 に1回 〔設置後〕	

道路編・電線共同溝

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	10 共同溝	5 現場打ち構築工	6 防水工	1	防水	幅	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
			6 防水工	2	防水保護工 防水壁	厚さ	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
			6 防水工	3	防水壁	高さ 幅 厚さ	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
5 道路編	10 共同溝	6 プレキャスト構築工	2 プレキャスト躯体工		プレキャスト躯体工	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	
5 道路編	11 電線共同溝	3 電線共同溝工	2 管路工		管路工	敷設状況	100m又は1 施工箇所 に1回 〔敷設後〕	
				3	プレキャストボックス工	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1回 〔据付後〕	
				4	現場打ちボックス工	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
5 道路編	11 電線共同溝	4 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	

道路編・道路修繕

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5 道路編	13 道路修繕	4 舗装修繕工	3		路面切削工	幅 厚さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）舗装工編多点計測技術（面管理の場合）」による場合は 1 工事 1 回	
			4		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
5 道路編	13 道路修繕	4 舗装修繕工	5		オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						タックコート	各層毎に 1 回 〔散布時〕	
						整正状況	200mに 1 回 〔施工後〕	
		6		路上再生路盤工	敷均厚 転圧状況	各層毎500mに 1 回 〔施工中〕		
整正状況 厚さ	各層毎500mに 1 回 〔整正後〕							
5 道路編	13 道路修繕	4 舗装修繕工	7		路上表層再生工	整正状況	200mに 1 回 〔整正後〕	
						平坦性	1 工事に 1 回 〔実施中〕	
		8		歩道舗装修繕工		1-3-6-5 アスファルト舗装工に準ずる。		
5 道路編	13 道路修繕	5 道路構造物修繕工	2		排水構造物修繕工	厚さ 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔修繕後〕	
						9		
5 道路編	13 道路修繕	6 橋梁修繕工	8		伸縮継手修繕工	厚さ 幅 延長	1 施工箇所に 1 回 〔修繕後〕	

その他

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
その他					トンネル トンネル 関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1 施工箇所に 1 回 〔埋戻し前〕	
						トンネル (矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に 1 回 〔掘削中〕	
							湧水状況	適宜 〔掘削中〕	
							埋設支保工 (建込間隔、 寸法、基数)	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔建込後〕	
							湧水処理工設 置状況	全数量 〔設置後〕	
							集水渠(幅、 高さ、位置)	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔設置後〕	
							地下排水工 (管接合据 付状況)	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔設置後〕	
							地下排水工 (フィルタ ー厚さ)	100m又は 1 施工箇所に 1 回 〔投入前後〕	
							矢板設置状 況	岩質の変わる毎に 1 回 〔設置後〕	
							グラウト材 料使用量	全数量 〔使用前後〕	
					シールド	掘削の地山状 態	地質の変化の毎に 1 回 〔掘削中〕		
						セグメント組 立状況	1 工事に 1 回 〔組立後〕		
						二次覆工 (セグメント 清掃状況)	1 工事に 1 回 〔清掃後〕		
						二次覆工の 厚さ	1 スパンに 1 回 〔型枠取外し後〕		
					維持 修繕 工関係	アスファルト舗装	打換パッチン グの施工状況	施工日に 1 回 〔施工前後〕	
						コンクリート 舗装	目地掃除	3,000㎡に 1 回 〔施工前後〕	
							目地充填	3,000㎡に 1 回 〔施工後〕	
							注入工、削孔 状況(位置、間 隔)	2,000㎡に 1 回 〔削孔後〕	
							注入工、 注入圧	2,000㎡に 1 回 〔注入時〕	
							目地亀裂防止 材、 張付け状況	3,000㎡に 1 回 〔張付け後〕	
							局部打換、 各層厚さ	各層毎100mに 1 回又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工前後〕	
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに 1 回又は 1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
					道路除草	出来ばえ	2 kmに 1 回 (1 回刈毎) 〔施工前後〕		

その他

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
その他					維持修繕工関係	路肩整正	出来ばえ	1 kmに1回	
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1 施工箇所につき1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
						新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
						新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
						視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	
						清掃(路面、標識、側溝、集水ます)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
						区画線路面標示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
							材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
						街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
						街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
						街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本1回、グリーンベルト100m 1回 〔施工前後〕	
						街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本1回、グリーンベルト100m 1回 〔施工中〕	
						街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	
						排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 〔施工中〕	
						凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 〔施工中〕	
							材料使用料	全数量 〔施工前後〕	
						河川除草	出来ばえ	1 kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	
						応急処置	処理の状況	その都度〔施工前後〕	
					鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1 施工箇所に1回 〔組立後〕	
						コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	
養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回 〔養生時〕							

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
その他					ダム関係	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所 〔型枠取外し後〕	
						仮締切（土石）	巻出し厚	100m又は1施工箇所 〔巻出し時〕	
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固時〕	
						仮締切（コンクリート）	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所 〔型枠取外し後〕	
						基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 〔施工中〕	
							土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 〔掘削中〕	
							岩盤清掃状況	1施工箇所に1回 〔清掃前後〕	
						堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回 〔施工中〕	
							打継目処理、打込養生	8リフト毎に1回 〔施工中〕	
						堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフト毎に1回 〔据付後〕	
						堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフト毎に1回 〔据付後〕	
						堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフト毎に1回 〔据付後〕	
						堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所に1回 〔据付後〕	

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要				
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕					
7	公園緑地編	1	3	2	1	表土掘削	土質等の判断	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔掘削中〕				
							幅 深さ 法長	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔掘削後〕				
				4	1	公園 整地	1	公園 整地	仕上げ状況 仕上げ厚	100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,000㎡毎に1回 〔仕上げ時〕		
									掘削（土砂） 掘削（軟岩） 掘削（硬岩）	土質等の判断		地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕
										法長		200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔掘削後〕
				5	1	盛土 工	1 2 3 4	盛土（流用土） 盛土（発生土） 盛土（採取土） 盛土（購入土）	蒔出厚	200mに1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔蒔出中〕		
									締固め状況	転圧機械又は地質が 変わる毎に1回 〔締固め時〕		
									幅 法長	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
				6	1	路体 ・ 路床 盛土 工	1 2	路体（築堤）盛土 路床盛土	蒔出厚	200mに1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔蒔出中〕		
									締固め状況	転圧機械又は地質が 変わる毎に1回 〔締固め時〕		
法長 幅	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔施工後〕											
7	2	法面 整形工	2	法面整形工（盛土 部）	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔仕上げ時〕						
					9	1		安定 処理	仕上げ状況 厚さ	40mに1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	1 基盤 整備 備	3 敷地 造成 工	10	1	置換	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔施工後〕	
			11	1	サンドマット	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔施工後〕	
			12 バ ー チ カ ル ド レ ー ン 工	1 2 3	サンドドレーン 袋詰式サンドドレ ー ン ペ ー パ ー ド レ ー ン	打込長さ	200㎡又は1施工箇所に1回又は施工面 積1,000㎡毎に1回 〔打込前後〕	200㎡又は1施工箇所に1回又は施工面 積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕
		施工状況						
		杭径 位置・間隔				200㎡又は1施工箇所に1回又は施工面 積1,000㎡毎に1回 〔打込後〕		
		砂の投入量				全数量 〔打込前後〕		
		5 植栽 基盤 工	3 透 水 層 工	1	開渠排水	高さ 幅	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
				2	暗渠排水	高さ 幅 厚さ 長さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
			4 土 層 改 良 工	1 2 3 4	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎	幅	耕耘タイプ 毎に1回又は施工面積1,600㎡ 毎に1回 〔施工前〕 耕耘タイプ 毎に1回又は施工面積1,600㎡ 毎に1回 〔施工後〕 耕耘タイプ 毎に1回又は施工面積1,600㎡ 毎に1回 〔施工中〕	
	深さ							
	施工状況							
	5 土 性 改 良 工		1 2 3 4	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥	幅	施肥配合タイプ 毎に1回又は施工面積 1,600㎡毎に1回 〔施工前〕 施肥配合タイプ 毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕 施肥配合タイプ 毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工中〕		
					深さ			
		施工状況						

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要							
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕								
7	公園緑地編	1	5	6	1	表土盛土(流用表土)	蒔出厚	200mに1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔蒔出中〕							
										2	表土盛土(発生表土)	締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
														3	表土盛土(採取表土)
					4	表土盛土(購入表土)	高さ 幅 厚さ 長さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕							
										7	人工地盤排水層	高さ 幅 厚さ 長さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕		
					8	造形工	1	表面仕上げ 築山						仕上げ状況	100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔仕上げ中〕
										2	表面仕上げ 築山	仕上げ状況	100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕		
					6	4	1	種子散布 植生シート 植生マット 公園種子帯 公園芝生 公園筋芝 公園市松芝 人工張芝 植生穴						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕
										2	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕		
		4	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況						200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕					
											5	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況		
		6	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況						200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕					
					7	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕							
		8	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況						200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕					
					9	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕							
		10	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況						200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕					
					11	客土吹付 植生基材吹付	清掃状況	200m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕							
		6	6	1						編柵	高さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕			
					7	人工地盤工	4	人工地盤排水層					高さ 幅 厚さ 長さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	
5	人工地盤工	5	フィルター 防根シート	高さ 幅 厚さ					120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕						
					6	人工地盤工	6	フィルター 防根シート		高さ 幅 厚さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕				
7	人工地盤工	8	立排水浸透柵	厚さ 幅 高さ					1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕						
					8	造形工	1	表面仕上げ 築山		仕上げ状況	100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔仕上げ中〕				
9	造形工	2	表面仕上げ 築山	仕上げ状況					100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕						
					10	造形工	3	表面仕上げ 築山		仕上げ状況	100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕				
11	造形工	4	表面仕上げ 築山	仕上げ状況					100m又は1施工箇所 に1回又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕						

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	1 基盤 整備	8 擁壁 工	4 場所 打擁 壁工	10	公園基礎材	幅 厚さ	40m又は1施工箇所 に1回又は施工面積 1,000㎡毎に1回 〔施工後〕	
					擁壁高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			9 石積 工		崩れ積	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長又は高さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
					石積高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕 1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			10 土留 め工	1	土留め	基礎高	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕	
		基礎幅				100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
		根入れ長				100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
		10 公園 施設 等撤 去・ 移設 工	4 移設 工	1	遊具移設	設置高さ	1回/1基 〔施工後〕	
						基礎高	必要に応じて 〔施工前〕	
						基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
				2	小工作物移設	基礎高	必要に応じて 〔施工前〕	
						基礎幅	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
						根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
			3	景石移設	施工状況	必要に応じて 〔施工前〕 5箇所に1回 〔施工後〕		

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要			
						撮影項目		撮影頻度〔時期〕				
7	公園緑地編	2	3	3	高木植栽 高木植栽 (支柱有・幹巻有) 高木植栽 (支柱有・幹巻無)	①植穴	径	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕				
							深さ					
						②樹木	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕				
							③支柱			施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
					④客土 ⑤肥料	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工中〕					
						⑥土壌改良材		材料の使用量(空袋)		樹種別、規格別に1回 〔施工後〕		
					6	地被類植栽工	1	地被類植栽			施工状況	
					7	草花種子散布工	1	草花種子散布 草花植生マット		材料使用量		種子別又は1工事につき1回 〔混合前〕
										厚さ		
8	播種工	1	播種	①種子	播種状況	種子別1回 〔施工中〕						
				②肥料 ③養生材	施工状況		種子別1回 〔施工中〕					
					材料の使用量(空袋)			種子別1回 〔施工後〕				
9	花壇植栽工	1	花壇植栽	施工状況		花壇植物別1回 〔施工後〕						

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	2 植栽	3 植栽工	10 樹木養生工	1	防風ネット	支柱の高さ 延長	120m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
				2	寒冷紗巻き	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕	
				3	植穴透水層	厚さ 幅 長さ	樹種別1回 〔施工後〕	
				4	空気管	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕	
				8	養生柵	基礎高 基礎幅 根入れ長	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工前〕	
							100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
						高さ 延長	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工前〕	
							100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕	
				9	支柱設置	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
				11 樹名 板工	1	埋込型樹名板	基礎高 基礎幅	必要に応じて 〔施工前〕
			基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕					
		2	幹巻型樹名板	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕			
		12 根囲 い保 護工	1	根囲い保護	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕		
						基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕		
		14 壁面 緑化 施設 工	1	壁面緑化フェンス	施工状況	1 施工箇所（タイプ毎） に1回 〔施工中〕		
			2	壁面緑化パネル		1 施工箇所（タイプ毎） に1回 〔施工後〕		
			3	登はん補助資材				
		4 移植工	3 根回し工	1	高中木根回し	根回し状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		概要					
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕						
7 公園緑地編	2 植栽	4 移植工	4 高木移植工	1	高木移植	①樹木	施工状況	樹種別、規格別に1回〔施工後〕					
						②支柱	施工状況			樹種別、規格別に1回〔施工後〕			
			5 根株移植工	1 2 3 4	根株移植 根株運搬 特殊機械掘取 特殊機械運搬	施工状況		樹種別、規格別に1回〔施工後〕					
		6 中低木移植工				1	中低木移植			①樹木	施工状況	樹種別、規格別に1回〔施工後〕	
										②支柱	施工状況		樹種別、規格別に1回〔施工後〕
						7 地被類移植工	1 2			地被類移植 地被類運搬	施工状況		
		5 樹木整姿工	3 高中木整姿工	1 2 3	基本剪定 軽剪定 機械剪定			施工状況			樹種別、規格別に1回〔施工後〕		
	4 低木整姿工					1 2	手刈 機械刈	施工状況		樹種別、規格別に1回〔施工後〕			
								5 樹勢回復工	1 2				樹勢回復 樹木修復
	施工状況		修復方法別に1回〔施工後〕										
	3 施設整備		3 給水設備工	3 水栓類取付工	1 2 3 4 5	メーターボックス 止水栓 止水栓ボックス 不凍水栓 ボックス類高さ調整	据付状況		5箇所に1回〔施工後〕				
		6 散水施設工					3	ドリップパイプ			高さ	据付状況	100m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕
											据付状況		
							6 散水施設工	4 5			散水栓 散水栓ボックス	施工状況	
6 散水施設工		6										散水栓高さ調整	施工状況

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
7	公園緑地編	3	3	8	給水施設修繕	施工状況	1 施工箇所(修繕内容毎)に1回〔施工前〕			
							1 施工箇所(修繕内容毎)に1回〔施工中〕			
							1 施工箇所(修繕内容毎)に1回〔施工後〕			
		10	給水管路工	1	3	給水管埋設シート	高さ 据付状況	120m又は1 施工箇所に1回〔埋戻し前〕		
								2		埋設標
				4	6	側溝工	2		現場打L型側溝	
		9	現場打側溝					高さ 幅 高さ		200m又は1 施工箇所に1回〔型枠取外後〕
							10		公園素掘側溝	高さ 幅
		12	側溝高さ調整					施工状況		
				8	集水ます・マンホール工	11	12		ます高さ調整 マンホール高さ調整	施工状況
	1 施工箇所に1回〔施工後〕									
	6	電気設備工	3	3	照明設備工	2	マンホール高さ調整	施工状況	1 施工箇所に1回〔施工前〕	
									1 施工箇所に1回〔施工後〕	
			4	分電盤	引込柱	分電盤	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて〔施工前〕	
									基礎タイプ毎5 箇所に1回（施工前は必要に応じて）〔施工後〕	
									5	
	1 施工箇所に1回〔施工後〕									

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	3 施設 整備	6 電気 設備 工	3 照明 設備 工	6	照明灯基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕 基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
			4 放送 設備 工	4	スピーカー柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕 基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
			5 監視 カメラ 設置 工	3	監視カメラ柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕 基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
			6 電気 設備 修繕 工	1	電気設備修繕	施工状況	1 施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕 1 施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕 1 施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕	
			8 電線 管路 工	1 2 3	電線管 電線 埋設シート	高さ 据付状況	120m又は1 施工箇所に1 回 〔埋戻し前〕	
			7 園路 広場 整備 工	5 2	下層路盤 上層路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎 400mに1 回又は施工面積 1,000 ㎡に1 回 〔施工中〕	
					整正状況	各層毎 400mに1 回又は施工面積 1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕		
					厚さ	各層毎 200mに1 回又は施工面積 1,000 ㎡に1 回 〔整正後〕		
					幅	各層毎 80mに1 回又は施工面積 1,000 ㎡ に1 回 〔整正後〕		

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	3 施設 整備	7 園路 広場 整備 工	5 アス ファ ルト 舗装 工	4 6	基層 表層	整正状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
						タックコート プライムコート	各層毎に 1回〔散布時〕	
						幅	各層毎 80mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
			6 アス ファ ルト 系 舗装 工	1 2	下層路盤 上層路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 200mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
			*排水性 舗装 工	3 4	基層 表層	整正状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
						タックコート プライムコート	各層毎に 1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎 80mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
			7 コン クリ ート 系 舗装 工	2	路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 200mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔施工後〕	
						幅	各層毎 80mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
			*透水性 舗装 工	3	表層	整正状況	各層毎 400mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕	
						タックコート プライムコート	各層毎に 1回〔散布時〕	
幅	各層毎 80mに 1回又は施工面積 1,000 m ² に 1回 〔整正後〕							

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		概要				
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕					
7 公園 緑地 編	3 施設 整備	7 園路 広場 整備 工	6 アス ファ ルト 系 舗 装 工	1	公園アスファルト舗装	路盤工	敷均し厚 転圧状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 500 m ² に1回 〔施工中〕				
				2	公園アスファルト薄層							
				3	カー舗装							
				4	透水性アスファルト舗装 脱色アスファルト舗装							
							厚さ	各層毎 200mに1回又は施工面積 500 m ² に1回 〔修正後〕				
							幅	各層毎 80mに1回又は施工面積 500 m ² に 1回 〔修正後〕				
							表層工	修正(敷 設)状況		各層毎 200mに1回又は施工面積 500 m ² に1回 〔修正後〕		
								タックコート プライムコート		各層毎に1回 〔散布時〕		
							12	11		飛石	砕石基礎 厚さ	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕
							16 階 段 工	1		コンクリート階段	幅 高さ 長さ	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕
								2		コンクリートブロック階 段		
								3		丸太階段 擬木階段 石材階段		
								4		階段高さ調整	施工状況	1 施工箇所 に1回 〔施工前〕
								6				1 施工箇所 に1回 〔施工後〕
							17 公園 橋 工	1		公園橋橋台	幅 厚さ 高さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来 形管理要領(案)」により出来形管理資 料を提出する場合は、出来形計測状況を 1工事1回
			4	石橋橋台								
				6	木橋橋台							
				2	公園橋設置	幅 高さ 長さ	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕					
				3	八ツ橋							
				5	石橋設置							
				7	木橋設置							
				8	浮き栈橋							
			18 デ ッキ 工	1	デッキ基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕 基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕					
				2	デッキ設置							

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	8 修景施設整備工	3 石組工	1	石組 景石	施工状況	1 施工箇所 〔施工後〕	
				2				
			4 添景物工	1	つくばい 井筒 灯籠 石塔 擬岩造形	施工状況	5 箇所 〔施工後〕	
				2				
				3				
				4				
			5 袖垣・垣根工	1	袖垣 垣根	高さ 延長	120m又は1 施工箇所 〔施工後〕	
				2				
			7 トレリス工	1	トリス 緑化フェンス	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	
							基礎タイプ毎5 箇所 〔施工後〕	
高さ 延長	100m又は1 施工箇所 〔施工後〕							

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
7 公園 緑地 編	3 施設 整備 備	9 遊 戯 施 設 整 備 工	4 小 規 模 現 場 打 遊 具 工	1	砂場	厚さ 幅 高さ 施工状況	1 施工箇所（に）1回 〔施工前〕		
							1 施工箇所（に）1回 〔施工後〕		
				2	現場打遊具	厚さ 幅 高さ 施工状況	1 施工箇所（に）1回 〔施工前〕		
					1 施工箇所（に）1回 〔施工後〕				
		3	徒歩池	厚さ 幅 高さ 施工状況	1 施工箇所（に）1回 〔施工前〕				
					1 施工箇所（に）1回 〔施工後〕				
		9 遊 戯 施 設 整 備 工	5 遊 具 施 設 修 繕 工	1		遊具施設修繕	施工状況	1 施工箇所（修繕内容毎）に1回 〔施工前〕	
								1 施工箇所（修繕内容毎）に1回 〔施工中〕	
								1 施工箇所（修繕内容毎）に1回 〔施工後〕	
	10 サ ー ビ ス 施 設 整 備 工	3 時 計 台 工	1		時計台	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕		
							基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
		4 水 飲 み 場 工	1			水飲み場	設置高さ 基礎高 基礎幅 根入れ長	1回/1基 〔施工後〕	
必要に応じて 〔施工前〕									
基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕									
6 ベ ン チ ・ テ ー ブ ル 工	1 2 3 4 5			ベンチ 縁台 テーブル スツール 野外卓	設置高さ 基礎高 基礎幅 根入れ長	1回/1基 〔施工後〕			
						必要に応じて 〔施工前〕			
						基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕			

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園緑地編	3 施設整備	10 サービス施設整備工	8 炊事場工	1	炊事場	設置高さ	1回/1基 〔施工後〕	
						基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	
							基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕	
		10 サービス施設修繕工	1	サービス施設修繕	施工状況	1施工箇所（修繕内容毎） に1回 〔施工前〕		
						1施工箇所（修繕内容毎） に1回 〔施工中〕		
						1施工箇所（修繕内容毎） に1回 〔施工後〕		
		11 管理施設整備工	3 リサイクル設備工	1	リサイクル施設基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	
						基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕		
			5 ごみ施設工	1 2	くず入れ 吸殻入れ	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	
		基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕						
6 井戸工	1	さく井	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕				
				1施工箇所に1回 〔施工中〕				
	2	手押しポンプ	基礎高 基礎幅 根入れ長	1施工箇所に1回 〔施工前〕				
				1施工箇所に1回 〔施工後〕				

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要		
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
7 公園 緑地 編	3 施設 整備	11 管理 施設 整備 工	7 門 扉 工	1	門壁	基礎高 基礎幅 根入れ長	1 施工箇所	〔施工前〕		
				2	門柱		1 施工箇所			〔施工後〕
				3	門扉		1 施工箇所			
			8 柵 工	1	フェンス	基礎高 基礎幅 根入れ長	100m又は1 施工箇所	〔施工前〕		
				2	柵		100m又は1 施工箇所			〔施工後〕
				3	手すり	高さ 延長	100m又は1 施工箇所	〔施工後〕		
				4	*転落(横断)防 止柵		100m又は1 施工箇所			
		5	*ガードレール	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	基礎タイプ毎5 箇所	〔施工後〕			
		6	*ガードケーブル					〔施工後〕		
		7	*ガードパイプ							
		9 車 止 め 工	1	車止め	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	基礎タイプ毎5 箇所	〔施工後〕		
			2	車止めポスト						
			3	車椅子ゲート						
		14 管理 施設 修繕 工	1	管理施設修繕	施工状況	1 施工箇所 (修繕内容毎)	1 回	〔施工前〕		
						1 施工箇所 (修繕内容毎)	1 回	〔施工中〕		
1 施工箇所 (修繕内容毎)	1 回					〔施工後〕				
12 建 築 施 設 組 立 設 置 工	3 四 阿 工	1	四阿基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて	〔施工前〕				
					基礎タイプ毎5 箇所	〔施工後〕				
					〔施工後〕					
15 建 築 施 設 修 繕 工	1	建築施設修繕	施工状況	1 施工箇所 (修繕内容毎)	1 回	〔施工前〕				
				1 施工箇所 (修繕内容毎)	1 回	〔施工中〕				
				1 施工箇所 (修繕内容毎)	1 回	〔施工後〕				

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		概要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
7 公園 緑地 編	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	3 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 舗 装 工	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 用 舗 装 工	1 2 3	*下層路盤 *上層路盤 中層		敷均し厚、 転圧状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔施工中〕	
							修正状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							厚さ	各層毎 200mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							幅	各層毎 80mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
				4	基層		修正状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔施工後〕	
							タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
							幅	各層毎 80mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							抜取りコア厚さ	全数量 〔抜取り後〕	
				5 6 7 11 12	クレー舗装 アツカー舗装 天然芝舗装 グラウト・コート砂舗 装 グラウト・コートガス 舗装	路盤工	敷均厚、 転圧状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔施工中〕	
							修正状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							厚さ	各層毎 200mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							幅	各層毎 80mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							表層工	修正（施 工）状況	
				8 9 10	人工芝舗装 全天候型舗装（樹 脂系） 全天候型舗装（ア スファルト系）	路盤工	敷均厚、 転圧状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔施工中〕	
							修正状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
							厚さ	各層毎 200mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕	
幅	各層毎 80mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕								

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		概要							
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕								
7 公園 緑地 編	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	3 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 舗 装 工	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 用 舗 装 工	8	人工芝舗装 全天候型舗装(樹脂系) 全天候型舗装(アスファルト系)	表層工	修正 (施工) 状況	各層毎 400mに1回又は施工面積 1,000 ㎡毎に1回 〔修正後〕							
				10			タックコート プライコート			各層毎に1回 〔散布時〕					
							抜取り コア厚 さ			全数量 〔抜取り後〕					
		4 ス タ ン ド 整 備 工	3 ス タ ン ド 擁 壁	1	スタンド擁壁	幅 高さ 長さ 法長	幅 高さ 長さ 法長	200m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外後〕							
											4 ベ ン チ	1 2	スタンドベンチ 現場打ベンチ	幅 高さ 厚さ	120m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外後〕
		1 施工箇所 (修繕内容毎) に1回 〔施工中〕													
		1 施工箇所 (修繕内容毎) に1回 〔施工後〕													
		5 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 施 設 整 備 工	3 ダ ク ア ウ	1	ダックアウト基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕		基礎タイプ毎 5 箇所に1回 〔施工後〕					
								5 バ ッ ク ネ ッ ト 工			1	バックネット基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕	基礎タイプ毎 5 箇所に1回 〔施工後〕
		高さ 延長	100m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕												

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	4 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 整 備	5 グ ラ ウ ン ド ・ コ ー ト 施 設 整 備 工	6 競 技 施 設 工	1	フールボール	設置高さ	1回/1基 〔施工後〕	
				2	ポスト	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕 基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕	
				3	ゴールポスト			
				4	支柱台			
				5	スポーツサークル			
				6	跳躍箱			
				7	踏切板			
		6	13	塁ベース基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	必要に応じて 〔施工前〕 基礎タイプ毎5箇所 に1回 〔施工後〕		
		11	1	高尺ネットフェンス	基礎高 基礎幅 根入れ長	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕		
		2	フェンス					
		3	防球ネット					
		12	1	グラウンドコート施設 修繕	施工状況	1 施工箇所（修繕内容毎）に1回 〔施工前〕 1 施工箇所（修繕内容毎）に1回 〔施工中〕 1 施工箇所（修繕内容毎）に1回 〔施工後〕		

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
7 公園 緑地 編	5 自然 育成	3 自然 育成 施設 工	3 自然 育成 盛土 工	1	蒔き出し	蒔き出し厚	200mに1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔蒔き出し時〕	
						蒔き出し状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔蒔き出し時〕	
						幅 法長	200mに1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕	
		4 自然 水路 工	1	遮水・止水シート	幅 高さ	40m又は1施工箇所 〔施工状況〕		
						40m又は1施工箇所 〔施工後〕		
		5	砂・礫敷	法長又は高さ	100m又は1施工箇所 〔施工後〕			
					厚さ 幅		200mに1回又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕	
		5 水田 工	1	遮水・止水シート	高さ	1施工箇所 〔施工状況〕		
						1施工箇所 〔施工後〕		
		6 ガレ 山工	1	ガレ山	高さ 幅 施工状況	1施工箇所 〔施工中〕		
						1施工箇所 〔施工後〕		
		7 粗朶 山工	1	粗朶山	高さ 幅 施工状況	1施工箇所 〔施工中〕		
						1施工箇所 〔施工後〕		
		1 ヘ ッジ 工	1	カントリーヘッジ	高さ 幅 施工状況	1施工箇所 〔施工中〕		
1施工箇所 〔施工後〕								

公園緑地編

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要			
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕				
7	公園緑地編	5	自然育成	3	自然育成施設設工	9 石積土堰堤工	1	石積土堰堤工	高さ	1 施工箇所 に 1 回	
									幅	〔施工中〕	
						施工状況	1 施工箇所 に 1 回				
							〔施工後〕				
						10	1	しがらみ柵	高さ	120m 又は 1 施工箇所 に 1 回	
									幅	〔施工後〕	
						11	11	玉石階段	長さ又は高さ	100m 又は 1 施工箇所 に 1 回	
									幅	〔施工後〕	
									高さ		
									長さ		
									段数		
						17	*種子散布 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝	18 19 20	材料使用量	1 工事につき 1 回	
										〔混合前〕	
										200m 又は 1 施工箇所 に 1 回	
			土羽土の厚さ	又は施工面積 1,600 m ² 毎に 1 回							
				〔施工中〕							
			法長	200m 又は 1 施工箇所 に 1 回							
				〔施工後〕							
12	1	保護柵	基礎高	必要に応じて							
				〔施工前〕							
				基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回							
			基礎幅	〔施工後〕							
			根入れ長								
			高さ	120m 又は 1 施工箇所 に 1 回							
			延長	〔施工後〕							
13	1	解説板	基礎高	必要に応じて							
				〔施工前〕							
			基礎幅	基礎タイプ毎 5 箇所 に 1 回							
			根入れ長	〔施工後〕							
14	1	自然育成施設修繕	施工状況	1 施工箇所 (修繕内容毎) に 1 回							
				〔施工前〕							
				1 施工箇所 (修繕内容毎) に 1 回							
				〔施工中〕							
				1 施工箇所 (修繕内容毎) に 1 回							
				〔施工後〕							
4	自然育成植栽工	4	水性植物植栽工	1	水性植物植栽	施工状況	樹種別 1 回	〔施工後〕			

7-14 デジタル工事写真の小黑板情報電子化について

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入及び工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、契約締結後、監督員の承諾を得た上で、デジタル工事写真の小黑板情報電子化対象とすることができ、下記の(1)から(4)まで全てを実施することとする。

(1) 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降、「使用機器」という。）については、7. 写真管理基準「7-3 工事写真の撮影基準」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>）に記載している技術を使用すること。また、受注者は監督員に対し、工事着手前に、工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の実例として、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化対応ソフトウェア」（<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>）を参照すること。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

(2) デジタル工事写真における小黑板情報の電子的記入

受注者は、(1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黑板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黑板情報の電子的記入を行う項目は、7. 写真管理基準「7-3 工事写真の撮影基準」による。ただし、工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

(3) 小黑板情報の電子的記入の取扱い

工事写真の取扱いは、7. 写真管理基準及び「デジタル写真管理情報基準※ 平成28年3月国土交通省」に準ずるが、(2)に示す小黑板情報の電子的記入については、7. 写真管理基準「7-5 写真の編集等」及びデジタル写真管理情報基準「6. 写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。

※デジタル写真管理情報基準（国土交通省HP）のURL

http://www.cals-ed.go.jp/cr_point/

(4) 小黑板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、(2)に示す小黑板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黑板情報電子化写真」という。）を、工事完成時に監督員は納品するものとする。

なお、納品時に受注者はチェックシステム（信憑性チェックツール）※又はチェックシステム（信憑性チェックツール）※を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督員が確認することがある。

※チェックシステム（信憑性チェックツール）のURL

<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>